

揖斐郡学校保健会だより

令和4. 7.22

揖斐郡三師会・郡内各小中学校・各町教育委員会送付

令和4年度 揖斐郡学校環境衛生調査

令和4年度は例年通り「揖斐郡学校環境衛生調査」を行い、7月1日に一次審査（書面審査）、7月13日・14日に二次審査（実地調査）を実施しました。

（1）揖斐郡学校環境衛生調査の目的

揖斐郡学校環境衛生調査は、

健全な子どもの育成を目指す環境衛生活動の充実を図るため、その実態を把握するとともに、学校及び地域社会の環境衛生への認識を深める

ことを目的に、実施しています。

（2）令和4年度の重点

また令和4年度の学校環境衛生活動の審査は、特に

児童生徒が自ら生活の向上を目指し、日常で生じる様々な問題や欲求に対して、建設的かつ効果的に対処するために必要な能力を身に付ける一役になる

ことを重点に実施しました。

（3）学校環境衛生調査の調査方法

① 一次審査（書面審査） 7月1日（金）

県学校保健会のインターネット調査にデータ入力したファイルを、揖斐郡学校保健会事務局に送付し、送付された各校のデータの採点集計結果および、当該年度の揖斐郡重点項目の取り組み状況から、揖斐郡採点基準に基づき審査し、二次審査に進む学校を選出しました。

② 二次審査（実地審査） 7月13日（水）・14日（木）

一次審査で選出された学校を郡薬剤師会会長、学校保健会担当校長（郡学校保健会担当校長、郡養護教諭部会顧問校長）、郡学校保健会事務局が訪問して二次審査（実地審査）を実施し、定期検査・日常点検・臨時検査の実施・児童生徒の活用状況等を審査基準に基づき評価しました。

（4）各賞の受賞校選定方法

令和4年度揖斐郡学校環境衛生調査による表彰校は次のように決定しました。

- 1次審査会で選出された学校は「郡優秀校」とする。
 - 優秀校のうち2次審査会で選出された学校を、「郡最優秀校」とする。
- その結果令和4年度の揖斐郡環境衛生活動の表彰校が次のように決定しました。

最優秀校（2校）： 大野町立中小学校 池田町立池田中学校

優秀校（3校）： 揖斐川町立春日小学校 池田町立温知小学校 組合立養基小学校

※最優秀校に選出された中小学校、池田中学校は令和5年度・令和6年度は無審査で郡の特選校となります。

郡学校環境衛生調査では表彰校や学校環境についての優れた実践を郡内に広め、揖斐郡の学校環境衛生の充実を図ることを目的としています。

本「揖斐郡学校保健だより」及び「揖斐郡学校保健会ホームページ」及びを通して紹介する取組を各校において取り入れたり、生かしたりしていただきますようお願い致します。

揖斐郡学校保健会ホームページ <http://www.ikedanet.jp/hokenkai/>

（※検索サイトで「揖斐郡学校保健会」で検索するとホームページに飛びますので、「学校環境衛生活動」のタブからご覧ください。）

(5) 令和4年度 最優秀校・優秀校のよさ

	各学校の学校環境の取組のよさ
中小 最優秀賞	● きれいな環境づくりのため、アクティブラーニングで児童自らが計画・調査・発表・指導を行っている。 ● きもちのよい教室環境調べに12項目を挙げ、児童の手で行っている。12項目が精選されていること、全校児童に結果を発信し、啓発・意識の向上に努めている。(長年にわたり継続されている) ● 薬剤師の先生との連携や助言を大切にし、よい活動や環境衛生活動の充実が図られている。 ● 長年にわたり、子どもたちが自ら課題を見つけ、よりよい改善策を考え、薬剤師の先生に指導を仰ぎながら、全校に発信している。 ● 水道が学年ごとに振り分けられており、密をさけられるよう配慮してあった。またアレルギー対象児童用の水道も用意され、他との接触を避けていた。 ● 学校環境整備に対する教師の意識や目指す姿に共通理解が見られ、願う姿をどの教師もしっかりともって児童委員会等の活動の指導に当たっていることがよくわかった。
池田中 最優秀賞	● マニュアル作成後の実施が徹底している。 ● 委員会活動による全体声かけができています。 ● 日常点検後のコメントがある。 ● 保健部会の活動が定着し、組織としての動きが明確。新型コロナウイルス感染症の対応も含まれている。 ● 給排水路図が整えられており、だれが見てもわかる中学生らしい主体的・自治的な活動である。 ● 携わる教師の意識が高く、全職員で取り組んでいる様子がうかがえる。 ● 水質検査が1か所ではなく、生徒がよく口にするであろう所を中心に3か所測定されている。 ● 生徒による環境点検に自ら気づいたことや、養教・担任からのコメントが残されている。 ● 学校環境衛生に継続的に取り組んでおり、生徒の自主的な環境の取組をうながす指導が行われている。また薬剤師の先生と学校が連携して学校環境をよりよいものにしてるのがよく分かった。
春日小 優秀賞	● 掃除キャンペーンややりきりカードに児童の気づきや反省ができています。 ● 日常点検表による点検を実施し、×△については改善をしてその上に○を書くことで確実に改善され、見届けもされる体制がある。 ● 一人一人の子どもたちの意識が環境調査や掲示に表れていた。 ● 一人一人が動きやすいように手順や良い姿が掲示されており、それを確認しながら子どもたちが責任をもって行動する姿が目につく。 ● 少人数ではあるが工夫して児童の委員会活動を通じた環境づくりにつとめている。 ● 環境黒板や食堂前の掲示で環境への意識の向上を図る取組がなされている。
養基小 優秀賞	● 衛生意識向上の放送→委員が工夫して行っている。 ● 定期検査の計画と実施日が同じ紙になっていてわかりやすい。 ● 委員会の常時活動として日常点検と児童の手による掲示板の記録が位置づいている。また放送で全校児童に周知し、環境に対する意識を高めている。 ● 美しく整えることを大切にして各委員会が水質点検やもっふかけ、衛生チェック等毎日意識して動いている。 ● 環境チェックの5項目を決め、できていないときはすぐに改善に努めることでよりよい環境づくりに日常的に取り組んでいる。
温知小 優秀賞	● 児童による声かけ活動やイラスト掲載がよい。 ● 水質、換気、WBGTを児童の手で測定し、休み時間等、定期的に全校児童によびかけられている。こうした呼びかけ、働きかけが全校児童に浸透し、定着していることがうかがえる。 ● 換気や水分補給等委員会の児童による呼びかけが位置づき、環境衛生管理も子供の手で行っている。 ● 熱中症指数が毎時間想定されており、今の指数から特に気を付けるとよいことが啓発されている。 ● 児童の掃除に取り組む姿や掲示の1枚1枚に環境づくりを行おうというしっかりとした意思が感じられた。